

肱川流域治水対策特別委員会行政視察

(平成27年1月28日～30日)

京都府内の河川整備事業及びダム洪水調節及び改造事業等

- 由良川の河川整備事業及び防災対策事業(福知山市)
- 大野ダムと日吉ダムの洪水調節による洪水被害軽減対策(南丹市)
- 桂川の近年の洪水被害状況と治水対策事業(京都市)
- 天ヶ瀬ダム改造事業(宇治市)

(天ヶ瀬ダム「宇治川」のダム改造事業について)

宇治川は、日本最大の湖である琵琶湖から流出する唯一の河川です。天ヶ瀬ダムは、瀬田川洗堰とともに、下流域が洪水の場合は琵琶湖の水を貯留し、下流の洪水が収まった後にダムの水を放流する洪水調節を行っています。天ヶ瀬ダムの放流能力が小さく、下流河道の流下能力も小さいことから、ある規模以上の大雨が降ると、洪水をダムに貯めることができず、また、上流の琵琶湖の水位低下に時間がかかることから、上流の琵琶湖周辺や下流の宇治川では浸水被害が度々発生しています。このことから、放流能力を増強し、ダムの治水容量をより効率的に活用することで天ヶ瀬ダムの洪水調節機能の強化を図るため洪水吐きトンネル工事を行っています。

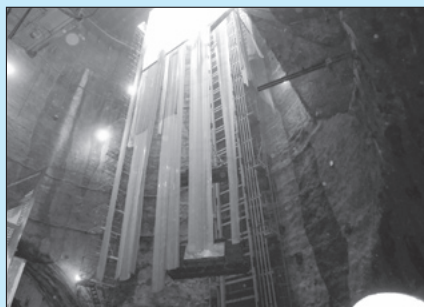
天ヶ瀬ダムのトンネル洪水吐きは、延長617m、内径10.3m、計画放流量は毎秒600³m(参考・鹿野川ダム洪水吐きトンネル、延長約457m、内径11.5m、放流量毎秒約1,000³m)あり、工事の完成は鹿野川ダム完成より約1年半後の平成30年度を目標としているとの説明がありました。



由良川の河川整備及び防災対策事業



大野ダム工事事務所



天ヶ瀬ダム改造事業
(トンネル洪水吐き工事)

インターネット中継開始

平成27年3月定例会より、本会議のインターネット(YouTube)録画配信を開始しました。パソコンや携帯電話等から視聴できます。詳細は大洲市公式ホームページをご覧ください。(携帯電話等で視聴する場合、パケット通信定額制に加入契約をしていない場合は、通信事業者から高額な料金の請求がくる場合がありますので、十分にご注意ください。)



<http://www.city.ozu.ehime.>